

損金をぶつけると
税金がかからないって本当!?

ここがヘンだよ法人保険
『節税保険のトリック』



FLYING ACE ACADEMY

資産形成チャンネル

毎年2,000万円の利益が5年間継続

	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	合計
利益	2,000万円	2,000万円	2,000万円	2,000万円	2,000万円	
税金	600万円	600万円	600万円	600万円	600万円	3,000万円
手取り	1,400万円	1,400万円	1,400万円	1,400万円	1,400万円	7,000万円

**全額損金算入
最高返戻率
100%**



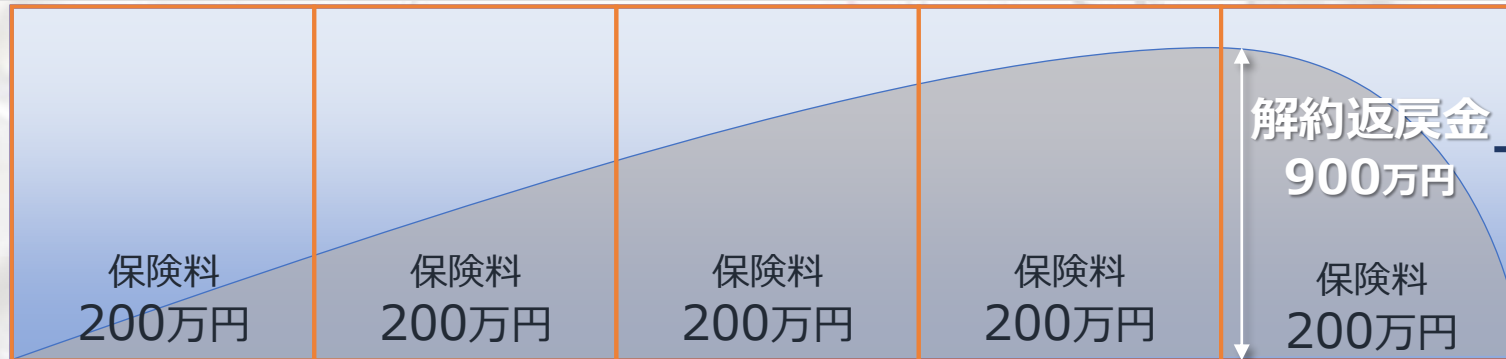
利益計上される
(1,000万円)

保険	200万円	200万円	200万円	200万円	200万円	
利益	1,800万円	1,800万円	1,800万円	1,800万円	2,800万円	
税金	540万円	540万円	540万円	540万円	840万円	3,000万円
手取り	1,260万円	1,260万円	1,260万円	1,260万円	1,960万円	7,000万円

5年目の法人税率が10%だった場合

	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	合計
利益	2,000万円	2,000万円	2,000万円	2,000万円	1,100万円	
税金	600万円	600万円	600万円	600万円	110万円	2,510万円
手取り	1,400万円	1,400万円	1,400万円	1,400万円	990万円	6,590万円

全額損金算入
最高返戻率
90%



退職金で相殺
(900万円)

保険	200万円	200万円	200万円	200万円	200万円	
利益	1,800万円	1,800万円	1,800万円	1,800万円	1,800万円	
税金	540万円	540万円	540万円	540万円	180万円	2,340万円
手取り	1,260万円	1,260万円	1,260万円	1,260万円	1,620万円	6,660万円

まとめ



唯一節税メリットが受けられるケース
⇒将来において**法人税率が下がる場合**



会社の手取り額が増えたかという観点
で見ると決してメリットとは言いきれない



もし加入を検討しているのであれば財務に
精通した保険募集人から加入するのが鉄則



利益を減らすには『お金を使う』『損を出す』
この2種類しか存在しない



**長期視点に立った
経営判断が必須**